

留意事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・ PC での入力が可能です。 ・ 手書きの場合は、耐水性の黒ボールペンを使用し、鉛筆やシャープペンシルやフリクションペン等の消せる筆記具は使用しないでください。 ・ 書き損じた場合は、二重線を引いて訂正印を押印(印鑑をお持ちでない方はサインでも可)するものとし、修正液・修正テープは使用しないでください。 ・ 印刷には A4 判の用紙を使用してください。 			
プログラム	経営学プログラム (MBA)	経済学プログラム (MEc)	ファイナンスプログラム (MF)
共通書類	<p>(1) 事前審査書(2枚あります。)</p> <p>(2) 事前審査選考結果通知(前期と後期で様式が異なります。いずれも、太枠内、氏名・履修申請科目一覧をご記入ください。)</p> <p>(3) 科目別履修申請書(科目ごとに1枚作成してください。)</p> <p>(4) 卒業(見込)証明書(大学学部卒業(見込)者は学部の卒業(見込)証明書、大学院修了(見込)者は学部及び大学院の卒業(見込)証明書)又は大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書、若しくは大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与申請受理証明書の原本(複写不可)。日本国外の大学・大学院を卒業・修了した方で卒業・修了証明書に学位取得の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。外国語表記の場合は、日本語訳を付すること。) ※「出願資格」において、経営学プログラムの(b-7)(b-8)、経済学プログラム及びファイナンスプログラムの(7)(8)に該当する者は、これに代替できる書類があれば提出すること。代替できる書類がなければその旨を記載した書類を提出すること。</p> <p>(5) 成績証明書(大学学部卒業(見込)者は学部の成績証明書、大学院修了(見込)者は学部及び大学院の成績証明書)の原本(複写不可。外国語表記の場合は、日本語訳を付すること。)</p> <p>(6) 外国人の場合は、住民票の写し(区市町村発行のもの。)</p> <p>(7) 返信用封筒(長形3号。出願者の郵便番号、住所、氏名を明記し 354 円切手(速達郵便)を貼付してください。)</p>		
プログラム別書類	<p>(8) 日本語を母語としない者は、日本国際教育支援協会が発行する日本語能力試験 N1(旧試験の受験者は1級)の「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」の原本(複写不可)</p> <p>(9) 在職証明書の原本(複写不可) 「2 出願資格」の条件を満たす企業等に在籍することを証明し、在職期間の記載があるもの。</p> <p>(10) 関連知識・技術等に関する自己申告書(a) これまでに修得した知識・技術や経験等について正確にご記入ください。</p> <p>(11) 関連知識・技術等に関する自己申告書(b)(様式自由) (1) 数学、(2) 統計学、(3) プログラミング技術、(4) ファイナンス・経済学、の各分野に関する現在お持ちの知識・技術等について、<u>A4 用紙 2 枚以内(様式自由、パソコン等での作成可、ホチキス留め不可)</u>で記載してください。 ※大学で履修した科目や、講義・独学を問わず、これまでのご自身の学習内容や学習方法、業務で使用した知識・技術等について、わかりやすく、かつ具体的に記載してください。 ※学習の際に使用したテキストなどを挙げていただいても結構です。</p> <p>(12) 写真(4cm×3cmサイズ。スナップ写真は不可。)</p>		